

コケセンボンギクモドキの正体

会長 勝山輝男

帰化植物写真図鑑第2巻(全農教)にコケセンボンギクモドキ *Lagenophora* sp. という植物が掲載されています。1980年頃に沖縄県の普天間飛行場周辺で発見された帰化植物で、現在では沖縄本島北部の疎林内や公園などに広がっています。直径3~5cmのロゼットを広げ、高さ5cmほどの花茎に1頭花をつける小型の多年草で、コケセンボンギク *Lagenophora lanata* A.Cunn.; *L. stipitata* (Labill.) var. *microcephala* (Benth.) Domin に似ていることから、原産地や学名は不明のままコケセンボンギクモドキ *Lagenophora* sp.とされてきました。

私がコケセンボンギクモドキにはじめて出会ったのは、2006年10月に国頭村から与那覇岳登山口に向かう途中にある森林公園で、その後、2015年2月には石川岳登山口付近の疎林内でも見かけました。写真を整理していて、原産地・学名が不明のままではと思い調べてみることにしました。

ネットでコケセンボンギクモドキを検索すると、きれいな写真が掲載されたサイトがいくつもヒットしましたが、その多くは原産地と学名が不明のままでした。それらの検索結果の中に明治大学法学部教授の夏井高人氏が書かれた「コケセンボンギクモドキと思われる植物について」(夏井, 2010)があり、コケセンボンギクモドキがバハマ、キューバ、ドミニカ、プエルトリコ原産でハワイや台湾に帰化している *Erigeron bellioides* DC.であることが明らかにされていました。あつげなく、正体が明らかになってしまいました。

手元にあるハワイの植物誌(Wagner et al., 1990)や Minget al. (2009)の形態の記述から *Erigeron bellioides* で間違いがないことを確認しました。PIER (2018)によると、太平洋諸島ではハワイの他、グアム、パラオ、マーシャル諸島に帰化しているそうです。台湾への帰化は Ming-Jer Jung et al. (2009)が報告し、線画のよい図が掲載されています。また、最近、シンガポールへの帰化も報告されていました(Chen L. M. J., 2018)。

外見がコケセンボンギクに似ていたことから、コケセンボンギク属(*Lagenophora* 属)のものと思い込んでいたことが長く正体が明らかにならなかった理由と思われる。頭花をよく見れば、ヒメムカシヨモギによく似ていて、瘦果には冠毛があり、アズマギク属(*Erigeron* 属)のものと納得がいきます。ちなみにコケセンボンギクの瘦果には冠毛はありません。以下、コケセンボンギクモドキの形態の概略を記しておきます。*Erigeron bellioides* DC., Prodr. 5: 288 (1836).

小型の多年草。繊細な匍枝を伸ばして繁殖する。葉は根

生し、しゃもじ形、先は円く、基部は翼のある柄状、長さ1-3.5 cm、幅0.3-1 cm、全縁または浅く円い欠刻が2~3個あり、まばらに粗い毛が生える。花は周年。花茎は高さ3-10 cm、鱗片状に退化した葉をつけ、稀に枝を分け、頭花を1個つける。頭花は長さ3-4 mm、総苞片は2列、線形、内片は長さ2-3 mm、外片は長さ約1 mm、有毛。舌状花は白色。瘦果は淡褐色で長さ約1 mm、短毛があり、冠毛は瘦果と同長。

文献

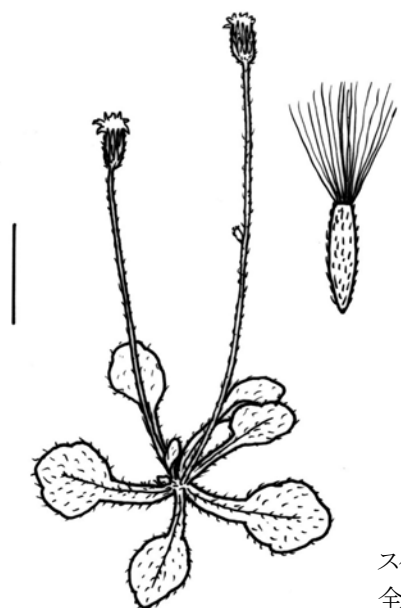
Chen L. M. J., B. C. Ho, L. M. Choo & S. L. Koh, 2018. Additions to the Flora of Singapore, new and overlooked records of naturalized plant species (1). *Gardens' Bulletin Singapore* 70 (1): 91-101.

Ming-Jer Jung, Tian-Chuan Hsu, Shih-Wen Chung & Ching-I Peng, 2009. Three Naturalized Asteraceae Plants in Taiwan. *Taiwania*, 54 (1): 76-81.

夏井高人, 2010.コケセンボンギクモドキと思われる植物について. Online resource. http://cyberlaw.la.coocan.jp/Documents/Erigeron_bellioides.pdf (accessed on 2018. 4.6).

PIER (Pacific Island Ecosystems at Risk). Institute of Pacific Islands Forestry. Online resource. http://www.hear.org/pier/species/erigeron_bellioides.htm (accessed on 2018. 4.6).

Wagner W. L., D. R. Herbst & S. H. Sohmer, 1990. Manual of the Flowering Plants of Hawai'i, 2vol. 1852pp. University of Hawaii Press & Bishop Museum Press.



スケール
 全形: 1 cm,
 瘦果: 1 mm

コケセンボンギクモドキ